

2月

ジャンル	配本日	ISBN 9784591	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
企画	2月17日	185162	あなたなら、このオムライスにいくら払いますか？	柿内 尚文	1,500	四六判並	256	編集者、コンテンツメーカー。長年、雑誌と書籍の編集に携わり、これまで企画した本やムックの累計発行部数は1300万部以上、10万部を超えるベストセラーは55冊以上に及び、現在は本の編集だけでなく、編集という手法を活用した企業のマーケティングや事業構築、商品開発のサポート、セミナーや講演など多岐にわたり活動。日本ネーミング大賞審査委員。著書『バナナの魅力を100文字で伝えてください』（22万部）『パン屋ではおにぎりを売れ』（10万部）。『このプリン、いま食べるか？ ガマンするか？』（8万部）とすべてベストセラーとなっている。	「パン屋ではおにぎりを売れ」10万部 「バナナの魅力を100文字で伝えてください」22万部 「このプリン、いま食べるか？ ガマンするか？」6万部 ベストセラー連発の著者の新刊！ 商品やサービスから個人まで、価値がなかなか伝わらない時代です。差別化は考えられているのに、なぜ？ その理由は「付加価値をうまく作れていないから」です。本書では付加価値を作るフレームワークとその活用法や事例などを紹介！
企画	2月10日	184066	考古学者だけど、発掘が出来ません。多忙すぎる日常	青山 和夫 大城 道則 角道 亮介	1,600	四六判並	256	【カバープロフィール】12行 大城道則（おおしろ・みちのり） 専門分野：考古学・古代エジプト 1968年兵庫県生まれ。駒澤大学文学部歴史学科教授。博士（文学）。関西大学大学院博士課程修了。パーミンガム大学大学院エジプト学専攻修了。ラジオ番組で菊池桃子さんが「エジプトが好き！」と言ったのでエジプト学者を目指す。古代エジプト研究を主軸に、シリアのバルミラ遺跡とイタリアのポンペイ遺跡の発掘調査にも参加。 【本文プロフィール】14行 角道亮介（かくどう・りょうすけ） 専門分野：考古学・中国殷周時代 1982年千葉県出身。駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻准教授。東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化研究専攻博士課程単位取得退学。複雑怪奇な青銅器の造形に魅了され中国考古学を志し、中国北京大学考古文博学院に高級進修生として留学、黄土台地での発掘調査に多数参加している。著書に『考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話』（ポプラ社）、『西周王朝とその青銅器』（六一書房）など。 【カバープロフィール】11行 角道亮介（かくどう・りょうすけ） 専門分野：考古学・中国殷周時代 1982年千葉県出身。駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻准教授。東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化研究専攻博士課程単位取得退学。複雑怪奇な青銅器の造形に魅了され中国考古学を志し、中国北京大学考古文博学院に高級進修生として留学、黄土台地での発掘調査に多数参加している。	忙しすぎて、発掘調査が出来ません！考古学者たちの考古学者たちの「働き方改革」とは無縁な日々のエッセイ。とにかく休みが来ない！ 目覚まし時計はホエザルの怒鳴り声・行列ができる考古学者の進路相談・ラクダの帰宅ラッシュ・2泊4日のエジプト弾丸ツアー・毎日17時間労働・必死の資料撮影・ジャングルで黒い物体に追われる… 考古学者たちの「発掘」よりも「雑務」が多い日々。
文芸	2月17日	185179	みまもりねこ	村山 早紀	1,500	四六判上	118	作 村山早紀 1963年長崎県生まれ。『桜風堂ものがたり』（2017年本屋大賞ノミネート）、『百貨の魔法』（2018年本屋大賞ノミネート）等著書多数。愛猫家としても知られ、『心にいつも猫をかかえて』などのエッセイ&短編がある。 絵 坂口友佳子 1989年大阪府生まれ。東京都在住。京都造形芸術大学卒。絵本に『どこどこ けだまちゃん』がある。	古い公園のベンチでいつも人間を見守っていた老いた猫がいた。街中でさまざまな人が「行ってきます」「ただいま」とあいづつをし、背中をなでていく。そんな猫がいちばん気にしていたのが、いつもさびしそうに一人である女の子。顔をなめ、ごろごろと喉を鳴らし、言葉は話せないが、いつもその子を励ました。でも、その猫も、ついにこの世を去るときがくる。女の子のそばにいてあげたいと願う猫は、透明な「見えない猫」になり、女の子の成長を見守る。大人になっていく女の子は、いつも猫に見守られていることを感じていた。もう、泣かない。だって、いつもあの猫がみまもってくれているから。彼女が大きくなっていくようすを空から見守る猫。そして彼女が結婚してあかちゃんが生まれてきたとき、猫は仔猫となって生まれ変わり、その家にやってくる。——孤独やさびしさを感じている人が、温かく見守られているような気持ちになり、思わず涙があふれる物語。大人が自分へのプレゼントにしたくなる宝物のような一冊。
文芸	2月17日	157992	天までのぼれ	中脇 初枝	2,200	四六判上	472	徳島県生まれ、高知県で育つ。『きみはいい子』は第28回坪田譲治文学賞を受賞。同作は映画化され、映画は国際映画祭で複数の賞を受賞した。『わたしをみつめて』で山本周五郎賞候補、『世界の果てのこどもたち』で第13回本屋大賞3位、吉川英治文学新人賞候補、『伝言』で山田風太郎賞候補。ほかの著書に「はじめての世界名作えほん」シリーズ、『祈祷師の娘』『神に守られた島』『神の島のこどもたち』など。	100年後のわたしたちが持っているもの。それを求めて声をあげた女性がいた。男も女も民衆には多くの権利がなかった頃、高知で女性参政権を求めて申し立てをした楠瀬喜多。江戸から明治にかけて生き、世界でも早い時期に声を上げた彼女は、板垣退助ら男性の民権家が活躍し、大きく動き出す時代のなかで、何を見て、何を感じていたのか——今のわたしたちの手のなかにある大切なものに気づかされる、著者初の評伝小説。
文芸	2月3日	185223	もしものせかい	ヨシタケ シンスケ	1,200	A5変型判上	48	1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。2013年『りんごかもしれない』で絵本作家デビュー。絵本作品『りゆうがあります』『もうぬげない』、イラスト集『デリカシー体操』、エッセイ『思わず考えちゃう』など多数。MOE絵本屋さん大賞、産経児童出版文化賞美術賞、（池田晶子記念）わたくし、つまりNobody賞、ポロニーヤ・ラガッツィ賞特別賞などを受賞し、海外でも様々な国で翻訳出版されている。近著は『あんなに あんなに』『かみはこんなに くちゃくちゃだけど』。2児の父。	「やあおはよう。とつぜんでもうしわけないんだけど ボク もしものせかいにいくことになりました——」 いつもいっしょのあの子がどこかへ行ってしまふ。 どうして君なの？ どうして今なの？ 大事なものを突然失ったとき、思いがけない別れが訪れたとき。心にぽっかりと空いた穴は、どうやって埋めたらいいんだろう。なんども読み返したくなる優しい物語。 ※1月新刊『ヨチヨチ父』、2月新刊『にげてさがして』『もしものせかい』は赤ちゃんとママ社から刊行されていたタイトルを引き継いだものです。
文芸	2月27日	185230	にげてさがして	ヨシタケ シンスケ	1,200	A5変型判上	48	1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。2013年『りんごかもしれない』で絵本作家デビュー。絵本作品『りゆうがあります』『もうぬげない』、イラスト集『デリカシー体操』、エッセイ『思わず考えちゃう』など多数。MOE絵本屋さん大賞、産経児童出版文化賞美術賞、（池田晶子記念）わたくし、つまりNobody賞、ポロニーヤ・ラガッツィ賞特別賞などを受賞し、海外でも様々な国で翻訳出版されている。近著は『あんなに あんなに』『かみはこんなに くちゃくちゃだけど』。2児の父。	私たちが生きる世界にはいろいろな人がいて、それぞれが違う感情や言葉をもっています。それらは自分だけのものなのに、大きな流れや「みんな」に飲み込まれて、自分を大切にできなくなってしまう。 「逃げちゃダメ」と言われることが多い世の中ですが、どうするかは自分で決めていいし、自分で決めること。 「逃げずに戦うことの大事を説くお話」がある一方で、「逃げることで新しい可能性に出会うお話」があってもよいのではないかと。著者のそんな思いが込められた絵本です。 ※1月新刊『ヨチヨチ父』、2月新刊『にげてさがして』『もしものせかい』は赤ちゃんとママ社から刊行されていたタイトルを引き継いだものです。